



会長 楠 英夫 幹事 楳戸 憲一

- 例会場 L'AUBE kasumigaura  
TEL.029-875-8888
- 例会日時 火曜日 12:30~13:30
- 事務局 土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F  
TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
- ホームページ <http://tsuchiura-south-rc.com>
- Eメール [t\\_minami@lapis.plala.or.jp](mailto:t_minami@lapis.plala.or.jp)

2023~2024年度  
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう

2023年11月7日 14号  
2023年10月24日 第3例会報告



地区 HP



地区行事予定

- |                 |              |           |             |
|-----------------|--------------|-----------|-------------|
| 1. 点 鐘          | 楠英夫会長        | 5. 来賓卓話   |             |
| 2. ロータリーソング斉唱   |              |           | 日本花火鑑賞士会会員  |
| (君が代・奉仕の理想)     |              |           | 花火鑑定士 小泉裕司様 |
| 3. 結婚記念日のご紹介    |              | 6. 出席状況報告 | 出席委員会       |
|                 | 阿部 彰 親睦活動委員長 | 7. 点 鐘    | 楠英夫会長       |
| 4. ニコニコ BOX の発表 | 吉田正一副 SAA    |           |             |

(司会進行：山口裕由 S A A)

### 本日のプログラム

財団月間に因み、片岡信彦パストガバナーの卓話  
でございます。

### 次週のプログラム

11月14日(火)の例会は、地区クラブ奉仕・IT  
委員鈴木昌実様(つくば学園RC)より、「公共イ  
メージ」について出前卓話を伺います。

## 出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メイクアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
88	61	5	72.62	1・3・4	15・16・18	15	90.48

## 【来賓卓話】

### 土浦の花火の話

日本花火鑑賞士会会員 花火鑑賞士 小 泉 裕 司 様



皆さんこんにちは。昨年につきまして2回目、お招きを頂きましてありがとうございます。社会奉仕活動という崇高な目的の下で活動される皆様方に、大変敬意を表す次第でございます。前回もお話ししましたけれども、私、本職はバレーボールの方でございまして、今年からバレーボール協会の会長をさせて頂いております。

土浦の花火の話ということですが、今の花火はこういったパステルカラーが主流になっています。花火を大好きな方が一番好む形、かむろとか柳とか、こういった花火が一般の方が大好きです。それからカメラマンの方は、色とりどりと書いて彩色、また千輪とって千の輪っか、こういった色どりの花火がカメラマンは好きです。そしてワイドスターメイン、土浦花火づくし大会提供の花火です。これも彩色で色んな色使ってますけれども、これは8方位に広がっています。実際は16方、32方に広がっているんですが、野村花火工業さんの花火で名物花火です。また、オーソドックスで従来からの丸い花火で、割物、全部が破裂するところから割物という名前になってますけれども、これは野村花火工業の10号玉で5重芯、中に5つの芯があって外側は数えませんが、実際6つの輪っかになる花火です。それから、薄いグリーンでティファニーブルーの輝きという花火に緑の小さい花火、打ちあがった時に文句のつけようがない見事な線を描きます。

そして、ここL'AUBEの湖を挟んだ反対側、昔ビオトープがあたりから、もう10回全部入賞されている菊池健一さんという方が3キロ離れたところから写真を撮るとこのカメラマンの凄さに感心させられました。すごい技術を発揮されているポスターを堪能して頂ければと思います。

それから先程、食事のときに、花火鑑賞士って何ですか？どこで認定されるのですか？という質問を頂きました。簡単に説明致しますと、秋田県の大曲花火クラブで、花火好きが集まっている団体があり、先日10月8日花火鑑賞士の試験を行い、今回も67名の方が合格されており、鑑賞士会員として活動しているのは365名になっています。皆さん様々なところでセミナーを開催したり、ラジオ、テレビ各種記事なども執筆しています。具体的に最近の活動をお話しますと、7日に大曲で秋の章という花火がありました。ここで大曲・土浦の夢の競演というのを開催しました。私たちは大曲に行きまして、大曲の花火、土浦の花火というテーマにして、セミナーを開催し、参加者150人ぐらいで、セミナーを開催し、どうして総理大臣賞が土浦に授与されるようになったのか等々、いろいろお話を博物館の方と講釈垂れて来ました。来週からは、一週間は本番の花火大会に向けて花火ウィークということで、セミナーとか講座を開催する予定となっております。花火大会の当日には5時半からラジオで、これはYouTubeでも配信しますけれども、ラジオ生放送に出演します。また、ニュースつくばというネット

ニュースでも月に1回、コラムに載せさせて頂いています。

そんな活動をしてきましたけれども、具体的に今年の花火はどういった見方をすればいいのかということで、出品業者数、それから各3つの競技部門こんなところ見たらいいのかなという話、その辺りに触れてみたいと思います。

まず出品業者数ですが、今年は57、2つ増えました。26番の創造花火の部で四国の徳島県からで初めてです。岸火工品製造所が初めての出品です。それから長野県はいくつも出品していただいていますけれども、初めて武舎煙火工業というところで10号玉を出品していただくということで、57社となりました。

去年の優勝作品を競技部門ごとに少しご覧いただければと思います。まずスターマインの部優勝の野村花火工業、サビの部分です。ご存知の方いらっしゃると思うんですけども青が特徴で、野村花火はこの野村ブルーといわれます。全国の花火ファンにこの野村ブルーは知れ渡っています。野村ブルーの花火、以前はたくさんの花火、スターマインを愛でたんですけども、今は一発一発を見せる花火、そちらへシフトしてきています。スターマイン400発までできるんですけども、最近引き算になってきてまして400発全部を使わないで一発一発を見せる、そんなスターマインの見せ方になってきています。そして、尺玉10号玉これは一発です。あと創造花火の方は7発上げられます。どんな見せ方でもいいです。1回で7発上げてもいいですし、1発ずつ7回に分けて上げてもいい。1発2発、4発、そんなあげ方でも、上げ方は自由です。とにかく自由に上げていただくことができます。最初の10号玉なんですけれども、10号玉については、まず一つ、今年大きな変化は、最初に「この花火は何点です」というようなアナウンスにご記憶があるかと思いますが、標準玉を上げ審査委員長が点数をつける訳ですが、通常は70点の中盤くらいです。最後にいくにつれて、良い花火になっていきますので、点数が100点を超える状況になる為です。こういう八重芯というのは、もう100年近く前に作られた花火で、中に二つ、青い輪っかとオレンジ色、これは紅色なんですけど、紅色の輪っかになって二つ、二つなのに何で八重芯かというのは、できたときにこれ以上の花火はもうできないだろうということでたくさん流すので八重芯と名づけたり、100年前、昭和2年くらいに名づけたんですけども、そのすぐ後に三重芯というのができてしまったんですけども、今回、この標準玉は八重芯から三重芯に、土浦の花火大会史上初めて三重芯にします。三重芯にしたから点数が変わるかという問題でもないんですけども、これが一番一つ大きな変化ですね。それからもう一つ今回は10号玉芯入り、こういう中に芯がいくつもあるような花火。これが40。あとこの写真はこれ全部去年の出品作品になるんですけども、こういった左上の三つ目ですが、こういった形の自由な形を描く花火玉も出品されます。なかなかこの芯物と自由玉との点数のつけ方、なかなか難しいところはあるんですけども、やはり基本は芯物、こちら側の丸く出ればやはり点数が高めになってくるのかなと思います。ちなみに大曲は自由玉と芯入りの花火、両方部門が分かれています。これは10号玉を打ち上げる現場なんですけれども、後ろの建物はどう皆さんおなじみの建物ですね。この写真を大曲で見せたところ、皆さん目をまんまるにして驚いていました。通常、この10号玉のような大きい玉の筒は、

野原のように何にもないところで設置するんですが、こんな施設がすぐそばにあるのは、全国にない景色ですね。大会の前日あたりに行かれると、この筒の展示しているところを見ることができますので、お時間がある方、ご覧頂けると幸いです。

もう一つ、400発、それを2分30秒以内で打ち上げるというスターメインです。この花火については今回、前半のほうでは秋田県の大曲の響木屋さん、後半になると野村さん、山崎さん、紅屋青木店、このあたりをチェックして頂けるといいのかと思っています。これも最大400発ということで、これも日本一ということになります。それから、創造花火の部、これは基本的に皆さん見てわかるような形のものが皆さんの点数が高くつくような傾向があります。この創造花火の部というのは製作者の花火屋さんの創造力も試されるんですけども、見る側のほうの創造力も高めてご覧いただくというようなことも必要になる、そんな花火でもあります。

次に紹介する花火は、私が今まで見た土浦の花火の中で、一番大好きで名作だと思っている花火を紹介させて頂こうと思います。それは女性の花火師さんの芳賀火工さんの花火です。とってもユニークなテーマと花火を作る方です。

土浦花火づくし、ワイドスターメインですが、やはり野村さんが中心になって構成した花火ですから青が中心になっています。今年は、東京に本社があつて茨城に工場がある丸玉屋小勝煙火店というところが構成をします。ですからこの作りが違っていると思います。野村さんの構成は一発一発を見せ、エンディングになってきますと、皆さんが大好きな花火の雰囲気が出てきますけれども、丸玉屋小勝さんは一発一発を見せるというよりも、惜しげもなくいい花火を一斉に見せる、そんな作りになるのかと思っています。今年も平和をテーマにした花火を仕上げさせて頂く、そんなお話を伺っております。

去年ご紹介しましたが、三浦春馬さん、土浦出身ですが、大変花火が好きで毎回ご覧になっていたということで、名言を残してくれました。「ぜひ茨城の誇りを見に来てほしい。」この言葉も大曲でも披露してまいりました。この三浦春馬さんのファンが、去年と今年と2年続けて春に花火を霞ヶ浦湖畔であげてくれています。

話がまとまらず時間になってしまいましたが、土浦の花火100年まであと739日ということで、いろんなイベントも開催されると思いますが、土浦花火大会のルーツである神龍寺に鎮座されている秋元梅峯和尚、土浦花火大会を始められた秋元梅峯和尚のところは、私の菩提寺でもありますので、事ある毎に梅峯和尚に手を合わせながら花火大会の無事を祈っています。本日はありがとうございました。





## 花火鑑賞士 is Evangelist

(花火の魅力を伝える)

- ・NPO法人 大曲花火倶楽部
- ・年1回 10月に検定試験(2003～) ※10/8(19回)
- ・花火の歴史、分類、製造、種類、各花火大会
- ・合格者 1,403名 (※10/8受験者67名)
- ・日本花火鑑賞士会 会員 365名
- ・活動内容  
セミナー開催、テレビ・ラジオ等での解説、各種記事執筆



## ラジオの花火

17:25~20:30 放送

FM 98.1MHz 94.6MHz AM 1197kHz 1458kHz radiko #LuckyFM

11月4日 午後5時26分から  
YouTubeでもlive

毎月第3日曜日掲載

## 今年、ここに注目!

- ・出品業者数 (新規もあります)
- ・10号玉の部 (標準玉も)
- ・創造花火の部
- ・スターマインの部
- ・内閣総理大臣賞

## 競技種目及び出品業者

10号玉	創造花火	スターマイン	合計	業者
45発	22組	22台	89作品	57

新規出品  
26番 創造花火の部 (有)岸火工品製造所(徳島)

33番 10号玉四重苺 武舎煙火工業株



## 故三浦春馬さん(土浦市出身)からのメッセージ

「まだ見たことがない方は、絶対に足を運んでほしいし、茨城の誇りを見に来てほしい」

(三浦春馬「日本製」ワニブックス、2020,64-71p)

## ☆三浦春馬さんを偲ぶ花火 HEART花火

HEART花火 2024

2024年7月30日 18:30 土浦市

